

「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりよくする



2025年度 西神吉小だより

加古川市立西神吉小学校

学校通信

No.69

～ 読書の秋 ～

今、放送中の連続テレビ小説「あんぱん」のモデルとなっているのは、アニメ「それいけ！アンパンマン」の作者として有名なやなせたかしさんです。やなせさんが亡くなった12年前、報道を聞いて初めて知ったのは子どもの頃によく聞いたり歌ったりした「手のひらを太陽に」の作詞を手がけていたということです。

「ぼくらはみんな生きている 生きているから歌うんだ ぼくらはみんな生きている 生きているから悲しんだ 手のひらを太陽にすかしてみれば 真っ赤に流れるぼくの血潮 ミミズだって オケラだって アメンボだって みんなみんな 生きているんだ 友だちなんだ」

やなせさんは、30歳を過ぎてから漫画家になりました。誰からも愛される「アンパンマン」というお話に、自らの戦争体験から「反戦と平和」「真の正義」がテーマにあることも報道で知りました。アンパンマンという漫画を通して、やなせさんの生涯がそこにあったのです。そして「単独のアニメーション・シリーズで登場するキャラクター数が最多」であるとして、2009年にギネス世界記録に認定されました。

描きたい、伝えたいという自分の想いがあるからこそ、90歳を超えてもなお現役を貫くことができたのではないのでしょうか。人生の先輩としての生き方に、たくさんのことを教えていただいているように思います。西神吉っ子の子ども達にも、ぜひ、多くの先輩方から、様々なことを学んでいってほしいと思います。

まだ暑い日が続きそうですが、それでも秋が少しずつやってきます。読書の秋です。流行の物語や小説、絵本を読むのもいいけれど、人生の先輩、偉人たちの伝記を読むのもおすすめです。

【あさがお教室（通級指導教室）について】

西神吉小学校では令和4年度に、あさがお教室（通級指導教室）が開室しました。この教室に通う子どもは、ほとんどの授業は通常のクラスで学習を受けながら、一部、個別の指導を受けて学習や生活上の課題の改善を図るために通います。

通級指導教室は、これまでに加古川市内の一部の小中学校で開設されていましたが、設置のない学校の場合、他校に通っていました。以前は本校の子どもも他校の通級教室を利用していましたが、本校に通級指導教室が開室されたことにより、より手厚い個別支援ができるようになっていきます。通級指導教室の利用にあたっては、学校での教育相談や加古川市教育委員会への申請など、手続きが必要となります。詳しくは、学級担任、通級担当までお問い合わせください。

※様々な原因によって本来の力を出し切れていなかったり、不安を抱えたりしながら学校生活を送っている子どもがいます。「通級指導教室」は、このような子どもたちが自分らしく、本来持っている力を輝かせながら、生き生きとした学校生活が送れるように支援することを目的としています。

※「通級による指導」とは、各教科の学習は通常の学級で行いつつ、必要な時間だけを通級指導教室に通って指導を受けることをいいます。通級指導教室では、週1～3時間程度で、個々に応じた指導を行います。

西神吉っ子の一コマ



ビックリ！
ビックリ！



今日の給食は、いつものごはん、牛乳にオニオンスープ、ヨーグルト、そして・・・「チキンチキンごぼう」という新メニューが登場しました！！
美味しかったね